

後援会ニュース「しおかぜ」は街づくりのコミュニティ紙として皆さんの暖かいご支援をお願いします。ご意見をお聞かせください。



しおかぜ

日本共産党浦安市東部後援会
News

第61号

2015年10月16日
編集責任者 元木計文
047-355-8526
部内資料

戦争法廃止、立憲主義を取り戻す "国民連合政府、樹立を！"

憲法違反の戦争法を廃止するためには、衆議院と参議院の選挙で、廃止に賛成する政治勢力が多数を占め、国会で廃止の議決を行うことが不可欠です。同時に、昨年7月1日の安倍政権による集団的自衛権行使容認の「閣議決定」を撤回することが必要です。この2つの仕事を確実にやりとげるためには、安倍自公政権を退陣に追い込み、これらの課題を実行する政府をつくることがどうしても必要です。私たちは、心から呼びかけます。「戦争法廃止、立憲主義を取り戻す、——この一点で一致するすべての政党・団体・個人が共同して、「戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府」を樹立しようではありませんか。

【日本共産党 志位委員長 9月19日発表「戦争法（安保法制）廃止の国民連合政府」の実現の呼びかけより】



◆9月18日夜、国会正門前に4万人を超える人たちが駆け付け「戦争法案」の強行採決は絶対に許さないと国会にむけて抗議！

【しんぶん赤旗9月19日版より】

罵詈

それはまるで、悪代官が「儂がこの国の法だ」とばかりに、大勢の配下をひきつれて、御法度の安保法（戦争法）を強引に成立させました。

国会のすぐ外での老若男女幾万の抗議の声は聞こえぬかのごとく。9月18日深夜（19日未明）のことでした。

違憲の稀代の悪法です。国の法秩序を無理やりねじまげて、日本を危ない方向に推し進めようとしています。

国民の生き死にの問題を、安倍首相という一人の偏執的な為政者が左右することは決して許されることはありません。

★

日本の憲法はアジア数千万人、日本320万人の尊い犠牲が結実し、国民を長い軌から解放するものとして生まれた、世界に誇るべきものです。A級戦犯に問われた祖父の亡霊に憑りつかれたか、時代錯誤の狂信

か。時を70年以上も前に巻き戻そうとする、恐ろしい企てというしかありません。恒に仮想敵国手法をとり、まともな外交を為さずして、米国の言いなりのまま軍国への道をひた走る。彼の迷言「侵略の定義は定まっていな

★

い」を思い起こしてみてください。この間、彼の取った経済政策は、株価のみが経済指標であるかのよう

に、実質賃金は下落させたまま、大企業資本主義を推進中です。また、派遣法を改悪し、労働者を生涯派遣

に道を開くかのように、大企業にとつてのみ都合の世にしようとしています。

原発を再稼働させました。対極の独首相メルケルさんとは大違い。

沖縄・辺野古埋め立てを、全県民の必死の願いを無視して、粛々と推し進めています。



こんな戦後最悪の安倍自民党と、その金魚の糞・公明党の与党は、一時も早く退場してもらわねばなりません。戦争を平和と強弁する厚顔無恥の大欺瞞。

★

こうした政治情勢の中でも、大きな希望が生まれてきています。私たち心優しき国民は、お上のやることについて冷ややかながらも「まあい

いか」と許し続けてきました。しかしながら「殺し殺される」ことを国として公に認めるという切羽詰まった事態について、「そんな理不尽な」と、大きな反対の声を上げ始めたということです。

憲法学者、弁護士等々の各界の、そして何よりも国会前をはじめ全国津々浦々で、人々がこんな政治はやめろと声を限りに叫んでいます。

支配されるのではなく、自分たちのことは自ら決めるという心強い胎動ではありませんか。

今の世、水戸黄門はいません。私たち一人ひとりが水戸黄門です。

違憲判断の裁判、国民連合政府への模索、来夏の参院選と途切れなく動きは続きます。そして政治を私たちに取り戻さなければなりません。

★

この心余って言葉の足りない文章をお読みいただきありがとうございます。日々の政治をはじめとする社会の有様は、「しんぶん赤旗」に詳しく報道されていますので、ぜひご購入をお勧めいたします。

2015年10月 元木 計文



何度でも、
国会前へ。

戦争法を廃止へ
安倍内閣は退陣を

10/19 月
18:30~ 国会正門前
毎月19日行動（国会正門前集會）
戦争させない9条を護る会！ 総がかり行動実行委員会
03(3) 047-355-8526

次は「戦争法廃止」へ

強行採決 やめろ
やめろ やめろ村上
ますえ昼間あの地点に立って声を上げた
わたしたちの後を継いで
今も声を上げる人々がいる
深夜にもかかわらず
降りしきる雨の中

強行採決に憤る人々の声

国の形が変わる 戦争する国づくりへの不安
憲法を壊して進む政権の傲慢さが
これだけの人を集めた

がんばれ 野党

野党 がんばれ

今は全野党が結束するしかない

これが国民の総意だ かつてない掛け声

法案の中身は十分理解した

だからこわい だから反対している

『国民の暮らしと安全を守る』は空念仏

永久派遣の労働法を強行し

泥流に生活の場を失った災害地をも顧みず

「戦争法案」へ幕進する

そんな政権だから こわい

託するのは野党の結束した闘い

署名で 体を張った国会取り巻きで

わたしたちは反対の意思を示した

それでも「民意」が見えないというなら

最後通牒は「投票」だ

一票を束にして見返してやろう

戦争法を葬る手立ては

「戦争法廃止」へ民意の結束だ

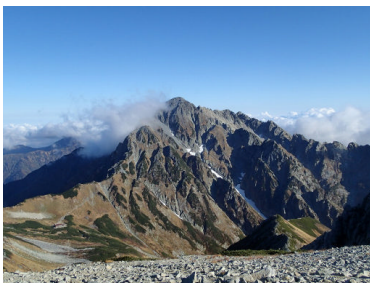


悠々山歩

【剣岳 (2999m) ~ 立山 (3015m)】

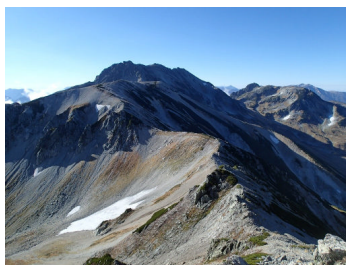
(2015.10.6~10.8) 記. Matsuki

No. 1



夜行バスで富山へ。富山から富山電鉄、ケーブル、高原バスを乗り継いで室堂に9時前に到着。抜けるような青空で絶好の登山日和！室堂から雷鳥沢、別山乗越を経由して剣山荘に13時到着。剣岳～立山の山行は2

年前にも計画していたが天候が悪く断念、翌年も天候が悪く実現できなかった苦い思い出がある。2年越しでやっと剣岳にチャレンジすることができた。今日は剣山荘に1泊し、翌日剣岳を目指す。翌日(7日)も快晴。今日は鎖(13ヶ所)やハシゴ(2ヶ所)のある岩場を通過するので天候が急変しないことを祈りながら山荘を6時20分に出発。一服剣を過ぎ、前剣に7時40分に到着。前剣から正念場。平蔵の頭、平蔵のコルを通過し頂上直下で「カニのたてばい」の鎖場を通過。頂上に9時5分到着！360度の大展望。下山は、浮石もあり、つまづかないように慎重に下る。「カニのよこばい」の鎖場は思ったほど長くなかったが、一歩目の足場がちょっと厳しかった。剣山荘に帰り着いたのは12時20分。緊張から解放され、登頂できた満足感でビールが美味しかった！●山荘でジェット戦闘機の爆音を何度も聞いた。自衛隊機か？こんな山奥にも軍用機がわがもの顔で飛び交っている。平和を壊されてなるものか！



◇ 非核・平和憲法フェスティバルin浦安 ◇

集まろう、語ろう、若者もママ友も！

■日時 11月8日(日) 午後1時20分～4時半

■場所 美浜公民館 2F 大集会室

■プログラム

★第1部 歌声(合唱団・楽歌声)、DVD上映「地球の風ぐるま～ヒロシマ・ナガサキに学ぶ」、詩の朗読(口伝隊・鐘)

★第2部 対談「若者の未来と憲法」
(雨宮処凛 × 宮崎礼二)

■参加費 資料代 500円

八国山ハイキング

狭山丘陵は、以前、宮崎駿監督が住み、アニメ「となりのトトロ」のモチーフになったとされています。トトロのふるさとを訪ね里山の緑地を歩きます。雑木林の緑が豊かで史跡も多いところです。参加をお待ちしています。

- 日時 10月25日(日) 午前8時集合 ★時間厳守
- 集合場所 新浦安駅改札口 ★雨天の場合は中止
- 持ち物 昼食、帽子、雨具、タオル、手袋、防寒具、飲料水、携行食(お好みで) ★歩きやすい服装で
- 行程 徒歩 約1時間30分(7.0km)
- 交通 西武狭山線 下山口駅下車(片道約1時間半)
- 費用(交通費) 約2,000円
- 参加申込み 連絡先 元木 355-8526